

総

説

1. 職員現員数

50. 3. 31 現在

	総務課	漁場開発科	飼養科	海洋資源科	境港分場	試験船 第1鳥取丸	試験船 第2鳥取丸
場長	1						
課・科・分場長	1	1	1	1	1		
主任主事	2						
運転士	1						
船舶職員						13	4
研究員・技師		2	3	2	1		
計	5	3	4	3	2	13	4

2. 事務分掌・異動

50. 3. 31 現在

課・科	職名	氏名	職務・異動
	場長	兜金幸男	場の総括
総務課	課長	田中明	人事・予算・庶務等課の総括
	主任	小谷幸治	予算・経理 49. 3. 31 転出
	〃	上村泰昌	〃 49. 4. 1 転入
	〃	橋本千代野	給与・文書
	運転士	花原芳明	公用車の運転・管理
漁場開発科	科長	小田切忠夫	浅海漁場開発・砂浜生物放流等科の総括
	研究員	俵正夫	稚魚育成・大規模増殖場造成調査試験
	〃	梶川晃	砂浜生物放流技術試験
飼養科	科長	中野麟一	稚苗生産・水質調査等科の総括
	研究員	小林啓二	種苗生産技術試験・施設の管理
	〃	平本義春	飼料培養・魚類種苗生産技術試験
	〃	松本勉	内水面漁業調査試験
海洋資源科	科長	野沢正俊	沿岸漁海況、資源生態調査等科の総括

課・科	職名	氏名	職務・異動
海洋資源科	研究員	西田輝己	沿岸資源生態・飼料生物調査
	〃	山本達雄	沿岸漁海況・漁場環境調査
境港分場	分場長	佐野茂	沖合漁業・浮魚資源調査等分場の総括
	研究員	川口哲夫	沖合漁海況・沖合漁業調査試験
第1鳥取丸	船長	早野一成	第1鳥取丸の運航・管理
	機関長	大西宏好	〃 機関管理
	漁撈長	仲山晴雄	〃 漁労の総括
	航海士	前田勝美	〃 乗組
	〃	小谷弘文	〃 〃
	〃	川西恒信	〃 〃
	機関士	浜田利幸	〃 〃
	〃	宮脇富士雄	〃 〃
	通信士	松本仁	〃 無線管理
	船員	宇野巍	〃 乗組
	〃	吉沢盛夫	〃 〃
	〃	山下秀実	〃 〃
	〃	岩崎光真	〃 〃 49.7.1採用
第2鳥取丸	船長	西山勇二	第2鳥取丸の運航・管理
	機関長	堀芳明	〃 機関管理
	機関士	田中洵	〃 乗組
	航海士	沢富一	〃 〃

3. 事業別予算

事業名	予算額(千円)	摘要
水産試験場費	91,442	国補 4,673
		財産収入 4,296
		県単 82,473
管理運営費	10,299	県単 10,299
一般管理	4,928	

事業名	予算額(千円)	摘要
施設維持管理	4,251	
空気充填室建設	1,120	
試験船建造費	50,000	県単 50,000
試験研究費	20,022	国補 2,478 財産収入 4,296 県単 13,248
資源生態調査費	1,903	国補 1,232 県単 671
浮魚資源調査	448	
以東底魚資源調査	784	
沿岸重要資源調査	671	
漁場環境調査費	2,068	国補 594 県単 1,474
沖合漁海況調査	1,188	
沿岸漁海況調査	412	
餌料生物調査	468	
漁場開発試験調査費	3,621	財産収入 4,296 県単 4,325
底魚漁場調査	2,092	
新漁場開発調査	2,117	
漁業試験	4,412	
沿岸漁場開発試験費	3,892	県単 3,892
磯場造成試験	431	
稚魚育成漁場造成試験	2,781	
藻類養殖技術指導	280	
砂浜生物放流技術試験	400	
増養殖技術開発試験費	3,366	国補 652 県単 2,714
魚類種苗生産技術試験	1,304	
貝類種苗生産技術試験	417	

事業名	予算額(千円)	摘要
藻類種苗生産技術試験	105	
初期餌料培養試験	125	
内水面増殖試験	1,415	
漁民研修事業費		県単 172
船舶維持費	11,121	県単 11,121
第1鳥取丸維持管理	3,201	
〃 定期検査	7,400	
第2鳥取丸維持管理	520	

4. 科目別予算

科目	予算額(千円)
報酬	2,818
共済費	218
賃金	897
報償費	380
旅費	4,445
需用費	26,026

科目	予算額(千円)
役務費	1,892
委託料	1,462
使用料及賃借料	1,109
工事請負費	50,890
備品購入費	1,284
負担金補助及交付金	21
計	91,442